

令和2年10月～12月期平均及び令和2年平均 労働力調査 都道府県別結果(モデル推計値)の概要(広島県)の公表について

令和3年3月2日
統計課

※ 総務省統計局は、平成18年度から、労働力調査の都道府県別結果(モデル推計値)を公表しています。
この概要は、令和3年3月2日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。

〔完全失業率・完全失業者〕

・ 広島県の令和2年10月～12月期平均の完全失業率(労働力人口に占める完全失業者の割合)は2.6%と前年同期(2.2%)に比べ0.4ポイントの上昇(図1参照)。都道府県別では高い方から21番目(図4参照)。

また、令和2年平均の完全失業率は、2.4%と前年(2.4%)と同数値。

・ 広島県の令和2年10月～12月期平均の完全失業者数は3万9千人と、前年同期(3万2千人)に比べ7千人(21.9%)の増加(図2参照)。

また、令和2年平均の完全失業者数は3万5千人と、前年(3万5千人)と同数値。

〔就業者〕

・ 広島県の令和2年10月～12月期平均の就業者数は144万8千人と、前年同期(145万6千人)に比べ8千人(0.5%)の減少(図3参照)。

また、令和2年平均の就業者数は144万4千人と、前年(144万4千人)と同数値。

図1 完全失業率の推移(平成9年～)

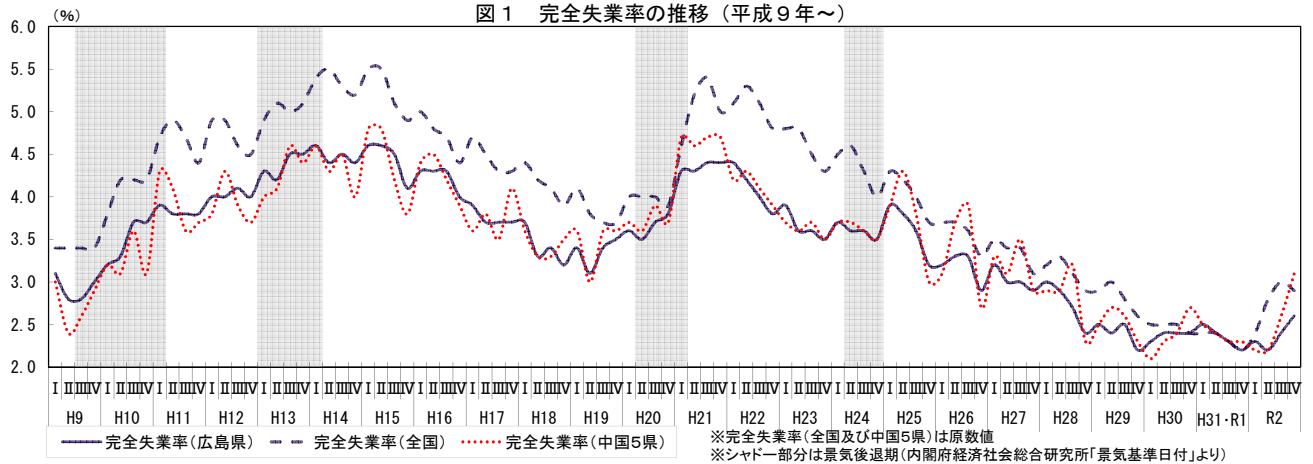


図2 完全失業者数及び対前年同期増減の推移(平成9年～)

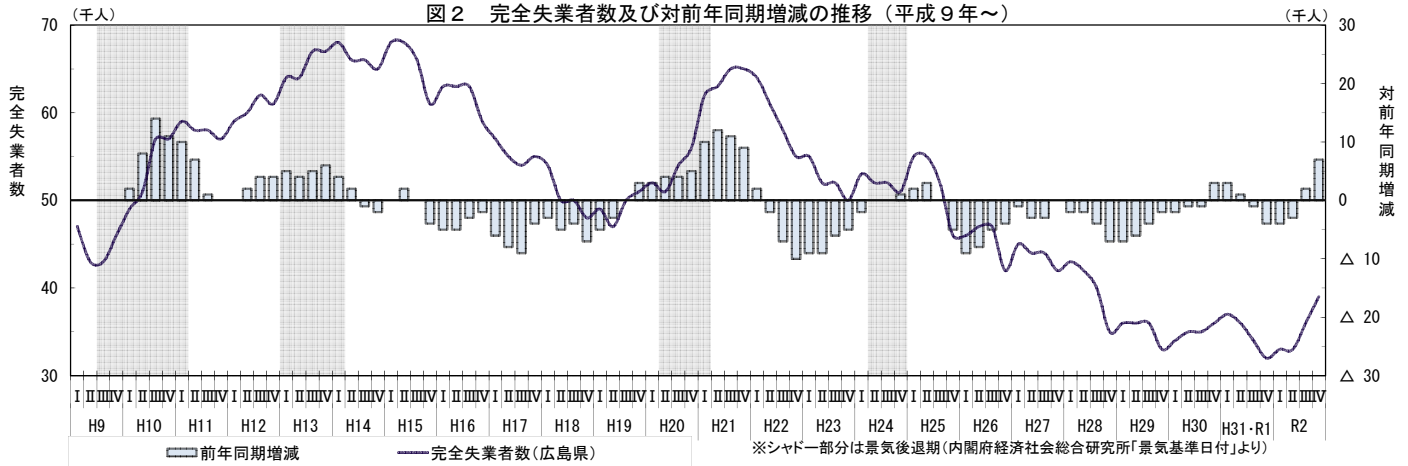


図3 就業者数及び対前年同期増減の推移(平成9年～)

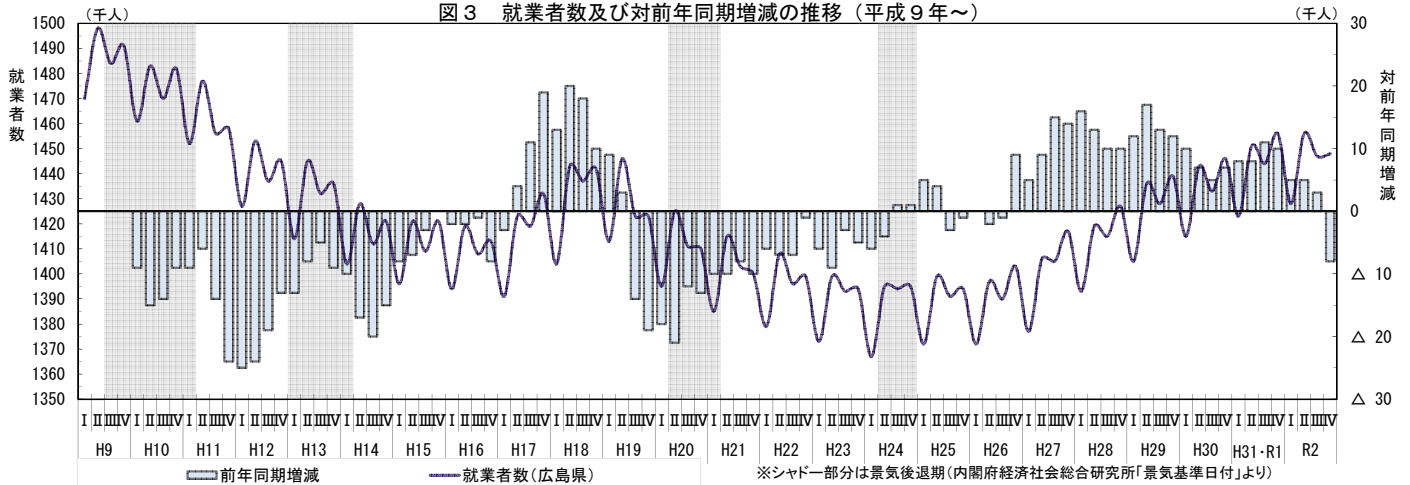
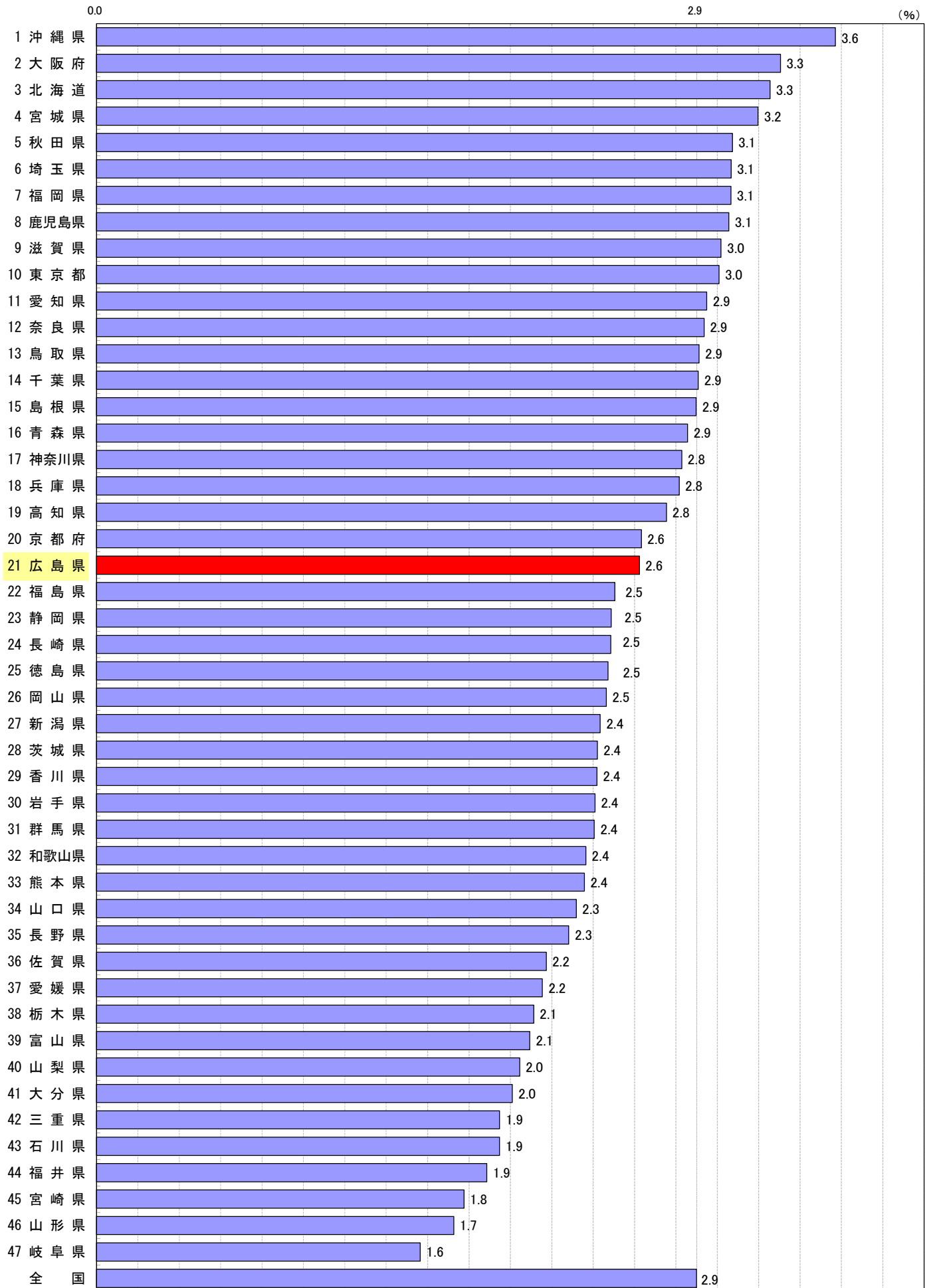


図4 労働力調査都道府県別結果(モデル推計値)による完全失業率(令和2年10月~12月期平均)



※都道府県名の前数字は、完全失業率(小数点第2位以下の数値も算出)の高い方からの順位を示している。